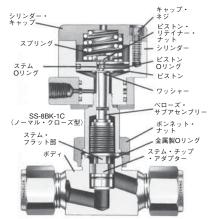
ベローズ・サブアセンブリー 交換手順説明書

空気作動式ベローズ・シール・バルブ BKシリーズ

ベローズ・キット内容:

ベローズ・サブアセンブリー、ステムOリング、ワッシャー、ピストンOリング、ナット



バルブの分解方法

(バルブを分解する度に、未使用のOリングまたはガスケットを使用することをお勧します。さまざまなシステム要件に適合するよう、各種材質の交換用Oリング/ガスケットがございます。)

警告:システムに取り付けたバルブのメンテナンスを行う場合には、必ず事前に以下の作業を行ってください。

▲ • システム圧力の開放 (システムの圧抜き) • バルブの開閉

警告:バルブやシステム内に残留物が見られる場合があります。

注意:本説明書に従って作業を行う場合は、 断面図を必ず参照してください。

- 1. 9/64 インチ・サイズの六角レンチを使用して、キャップ・ネジ3個をシリンダー・キャップも取り外しまキャップを取り外します。スプリングを取り外します(1Cモデルのみ)。
- 2. 1 インチ・サイズのスパナを使用して、 ボンネット・ナットを緩めます。
- アクチュエーター・サブアセンブリー をパルブ・ボディから取り外します。 (アクチュエーター・サブアセンブリーは、ボディおよび金属製のリングを除く全ての部品から構成されています。)
- 4. 9/32 インチ・サイズのスパナでステム・フラット部を固定した状態で、以下の作業を行います。
- a. 5/16 インチ・サイズのレンチ (4BK シリーズの場合) または1/2 インチ・ サイズのレンチ (6BK/8BKシリー ズの場合) を使用して、ステム・チップ・アダプターをステムから取り付けの 際に必要となりますので、別途保管 しておいてください。
- b. 11/32 インチ・サイズのソケット・ レンチを使用して、ピストン・リテ イナー・ナットを取り外します。
- ピストン、上部ステムOリング、ワッシャーをサブアセンブリーから取り外します。上部ステムOリング、ワッシャーを廃棄します。スプリングを取り外します(10モデルのみ)。
- ベローズ・サブアセンブリーをアクチュエーター・サブアセンブリーから取り外して廃棄します。

バルブの再組み立て方法

- 1. **シリンダー**のボア部にシリコーン・ベースの潤滑剤を塗布します。
- 2. 未使用のペローズ・サブアセンブリーを アクチュエーター・サブアセンブリーに 差し込みます。
- ワッシャーをベローズ・サブアセンブリー の上部ステムにセットします。
- 4. 上部ステムのリングにシリコーン・ベースの潤滑剤を薄く塗布し、ワッシャーの上の上部ステムの満に取り付けます。スプリングを取り付けます(10モデルのみ)。
- 5. ピストンOリングが磨耗または損傷している場合は交換します。交換が必要な場合は、未使用のOリングにシリコーン・ベースの潤滑剤を薄く塗布します。
- 6. ピストンを上部ステムに取り付け、上部 ステムOリング上にゆっくりとスライド させます。

注意: ピストンの溝を上向きに、ピストンの面取りされている側を下向きにしてください。溝および/または面取りを応していないバルブもございます。 その場合は、いずれかの側を下向きにしてください。



- 7. 9/32 インチ・サイズのスパナで**ステム・フラット部**を固定した状態で、以下の作業を行います。
 - a. ピストン・リテイナー・ナットを上部ステムに取り付けます。2.8 N·mのトルク値で締め付けます。
 - b. ステム・チップ・アダプターをステムにねじ込み、以下のトルク値で締め付けます:

ステンレス鋼/真ちゅう製バルブの 場合:5.1 N·m

合金400製バルブの場合:4 N·m 注意:この手順を行う際に、ベローズを圧縮させないようご注意ください。

- 8. 1Cモデルの場合のみ、スプリングをシ リンダーに取り付けます。
- 9. キャップ・ネジ3個を使用して、シリンダー・キャップをシリンダーに取り付けます
- 10. 金属製Oリングをボディに取り付けます。

- ノーマル・クローズ型1Cモデルの場合 のみ:アクチュエーター・サブアセンブ リーをボディにセットする前に、アクチュ エーターに加圧して開状態にします。
- 12. アクチュエーター・サブアセンブリー をボディにセットし、ボンネット・ナットであめ付けます。センブリー・ チュエーター・サブアセンブ・インス びボディを固定した状態で、ボンネット・ナットは、以下のトルク値で締め 付けます:

ステンレス鋼/合金400製バルブの 場合:33.9 N·m

真ちゅう製バルブの場合:22.6 N·m 注意:記載のトルク値は、標準の ロリング (PTFE被膜) の場合です。その他の材質 の ロリングまたはガスケットのトルク値につきましては、『ベローズ・シール・バルブ ガスケット/金属製 (リング取り付け手順説明書』 (MS-CRD-0008) をご参照ください。

13. バルブおよびアクチュエーターのテストを行い、正常に作動して適切なシールが行われていることを確認します。

この日本語版取り扱い説明書は、英語版取り扱い説明書の内容を忠実に反映することを目的に、報告をしました。じたの内容に英語版の内容に英語版との相違が生じなが、知心の注意を払ってお場合には、方が語版の内容が優先されますので、ご留意英語にい。

Swagelok. www.swagelok.co.jp

Swagelok — TM Swagelok Company ©1983, 1987, 1993, 1997, 1999 Swagelok Company 11-99-CP Rev. E MS-CRD-0001J-E